

令和 7 年度 事業報告書

公益財団法人かながわ考古学財団

令和 7 年度 事業報告書

1 概 要

当財団は、文化財保護の趣旨が生かされるよう埋蔵文化財の発掘調査の受託体制を整備維持し、神奈川県埋蔵文化財に係る発掘調査の需要に応えるとともに、神奈川県民の埋蔵文化財保護に対する理解を深め、もって地域文化の充実に寄与することを目的として設立されました。

令和 7 年度は、法人の目的の達成のため、定款に定める「埋蔵文化財の発掘調査事業及び発掘調査成果の公開・活用を目的とした普及事業」を公益目的事業として実施しました。事業内容としては、国等の事業者からの委託により、発掘作業 8 件、出土品等整理作業 13 件及び報告書の刊行 5 件を実施するとともに、発掘現場を活用した遺跡見学会等を実施しました。

2 評議員会・理事会開催状況

以下のとおり、評議員会を 2 回、理事会を 5 回開催しました。

(1) 評議員会開催状況

定時評議員会 令和 7 年 6 月 1 9 日 (木) 神奈川県埋蔵文化財センター研修室

○議 題

第 1 号議案 評議員の選任について

第 2 号議案 理事の選任について

第 3 号議案 令和 6 年度 財務諸表等について

○報告事項

(1) 令和 6 年度 事業報告書について

(2) 令和 7 年度 事業計画書について

(3) 令和 7 年度 収支予算書について

第 1 回臨時評議員会 令和 7 年 7 月 2 2 日 (火) 書面による決議

○議 題

第 1 号議案 理事の選任について

(2) 理事会開催状況

第1回理事会 令和7年5月21日(水) 神奈川県埋蔵文化財センター研修室

○議 題

第1号議案 令和6年度 事業報告書について

第2号議案 令和6年度 財務諸表等について

第3号議案 令和6年度に生じた剰余金の解消について

第4号議案 公益財団法人かながわ考古学財団職員研究助成金取扱規程の改正について

第5号議案 令和7年度定時評議員会の招集について

○報告事項

(1) 理事長の専決処分について

(2) 評議員の辞任について

第2回理事会 令和7年6月20日(金) 書面による決議

○議 題

第1号議案 行政庁への事業報告書等に係る提出書類について

第3回理事会 令和7年8月1日(金) かながわ考古学財団理事長室

○議 題

第1号議案 理事長の選定について

第4回理事会 令和7年11月26日(水) 神奈川県埋蔵文化財センター研修室

○議 題

第1号議案 令和7年度 事業計画書の変更について

○報告事項

(1) 理事長及び常務理事の職務の執行状況について

(2) 理事長の専決処分について

第 5 回理事会 令和 8 年 3 月 2 3 日（月） 神奈川県埋蔵文化財センター研修室

○議 題

第 1 号議案 令和 8 年度 事業計画書について

第 2 号議案 令和 8 年度 収支予算書について

第 3 号議案 令和 8 年度の資金調達及び設備投資の見込みについて

第 4 号議案 行政庁への令和 8 年度事業計画書等に係る提出書類について

第 5 号議案 公益財団法人かながわ考古学財団職員就業規程の一部改正について

第 6 号議案 公益財団法人かながわ考古学財団職員退職手当規程の一部改正について

第 7 号議案 公益財団法人かながわ考古学財団公益目的事業安定化資産の
目的取崩について

第 8 号議案 公益財団法人かながわ考古学財団本部事務所等取得積立資産の
繰替運用について

第 9 号議案 役員賠償責任保険等の加入について

○報告事項

（１）理事長の専決処分について

（２）公益財団法人かながわ考古学財団事務所等取得積立資産の積立限度額
について

3 事業実績(定款第4条第1項)

(1) 埋蔵文化財発掘調査事業(公益目的事業)

ア 埋蔵文化財発掘調査の発掘作業

No.	遺跡名	事業内容	事業者	協定面積	令和6年度まで	令和7年度(契約面積)	主な遺構	期 間	備 考
1	河原口坊中遺跡 (海老名市)	首都圏中央連絡自動車道河原口高架橋振動対策工事に伴う埋蔵文化財発掘作業	中日本高速道路株式会社 厚木工事事務所	965 m ²	-	431 m ²	-	令和7年12月1日～令和8年3月31日	新規事業
2	上粕屋・和田内下2遺跡ほか (伊勢原市)	厚木秦野道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	国土交通省関東地方整備局川崎国道事務所	[193,872 m ² 川国伊勢原全体合計]	139,566 m ²	5,529 m ²	近世道・宝永廃棄土坑、縄文時代土坑	令和7年4月1日～令和8年1月15日	継続事業 (平成26年度～)
3	上粕屋・秋山遺跡ほか (伊勢原市)	厚木秦野道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	国土交通省関東地方整備局川崎国道事務所	[193,872 m ² 川国伊勢原全体合計]	139,566 m ²	10,628 m ²	奈良・平安時代竪穴住居跡、掘立柱建物跡、縄文時代敷石住居跡・土坑、旧石器時代石器集中	令和7年4月1日～令和8年3月31日	継続事業 (平成26年度～)
4	三ノ宮・上尾崎2遺跡ほか (伊勢原市)	厚木秦野道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	国土交通省関東地方整備局川崎国道事務所	[193,872 m ² 川国伊勢原全体合計]	6,170 m ²	5,717 m ²	近世耕作痕、古墳時代古墳・土坑	令和7年4月1日～令和8年3月31日	継続事業 (令和5年度～)
5	善波・宮ノ下遺跡 (伊勢原市)	厚木秦野道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	国土交通省関東地方整備局川崎国道事務所	[193,872 m ² 川国伊勢原全体合計]	-	5,482 m ²	空撮による地形測量のみ実施	令和8年1月16日～令和8年3月31日	新規事業
6	及川伊勢宮遺跡ほか (厚木市)	厚木秦野道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	国土交通省関東地方整備局川崎国道事務所	[60,105 m ² 川国厚木全体合計]	16,031 m ²	8,505 m ²	奈良・平安時代道状遺構・溝、縄文時代集石・土坑	令和7年4月1日～令和8年3月31日	継続事業 (令和3年度～)

7	及川棚畑遺跡 (厚木市)	厚木秦野道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	国土交通省関東地方整備局 川崎国道事務所	[60,105㎡川国厚木全体合計]	—	3,006 ㎡	近世段切・道、中世土坑、古代住居、古墳時代住居・河道	令和 7 年 6 月 16 日 ～ 令和 8 年 3 月 31 日	新規事業
8	池子遺跡群 (逗子市)	在日米軍池子住宅地区等施設改修工事(消防署新築)に伴う埋蔵文化財発掘作業	防衛省南関東防衛局	4,265 ㎡	2,086 ㎡	1,249 ㎡	近世大型土坑・ピット、中世溝・建物、古墳時代墓壇	令和 7 年 4 月 1 日 ～ 令和 8 年 3 月 31 日	継続事業(令和 3 年度～)
令和 7 年度合計						48,105 ㎡			

※1〔 〕の面積は同一協定の各地区合計面積を記載

イ 埋蔵文化財発掘調査の出土品等整理作業 (野庭出土品整理室)

No.	遺 跡 名	事 業 内 容	事 業 者	主な出土遺物	期 間	備 考
1	上粕屋・辻遺跡ほか (秋山高架①地区) (伊勢原市)	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	中日本高速道路株式会社 厚木工事事務所	近世:陶磁器・石製品・金属製品 中世:陶磁器・土器・金属製品 古墳時代後期～奈良・平安時代:土器・金属製品・石製品・土製品 縄文時代:土器・石器 旧石器時代:石器	令和 7 年 4 月 1 日 ～ 令和 7 年 4 月 15 日	継続事業(令和 6 年度～)
2	蓑毛小林遺跡 (蓑毛地区) (秦野市)	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	中日本高速道路株式会社 秦野工事事務所	近世:陶磁器・土製品・石製品・金属製品 中世:陶磁器・土器・石製品・金属製品 奈良・平安時代:土器 縄文時代:土器・石器・石製品 旧石器時代:石器	令和 7 年 4 月 1 日 ～ 令和 8 年 3 月 31 日	令和 5 年度から継続
3	戸川諏訪丸遺跡 (戸川地区) (秦野市)	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	中日本高速道路株式会社 秦野工事事務所	近世:陶磁器・席製品 縄文時代:土器・石器	令和 7 年 4 月 1 日 ～ 令和 8 年 3 月 31 日	令和 5 年度から継続
4	寺山中丸遺跡ほか (寺山地区) (秦野市)	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	中日本高速道路株式会社 秦野工事事務所	近世:陶磁器・鉄製品・銭貨 奈良・平安時代:土器・瓦・鉄製品・銭貨(富寿神寶) 縄文時代:土器・石器・石製品 旧石器:石器	令和 7 年 4 月 16 日 ～ 令和 8 年 3 月 31 日	新規事業

5	上粕屋・和田内遺跡ほか (石倉中地区) (伊勢原市)	厚木秦野道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	国土交通省関東地方整備局 川崎国道事務所	近世:陶磁器・土製品・石製品・金属製品 中世:陶磁器 奈良・平安時代:土器・金属製品・石製品 古墳時代:土器 縄文時代:土器・石器・石製品 旧石器時代:石器	令和7年4月16日 ～令和8年3月31日	新規事業
6	上粕屋・和田内遺跡 (和田内地区) (伊勢原市)	厚木秦野道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	国土交通省関東地方整備局 川崎国道事務所	中・近世:陶磁器・木製品・金属製品 奈良・平安時代:土器・石製品 弥生時代～古墳時代:土器 縄文時代:土器・石器	令和7年4月1日 ～令和8年3月31日	令和2年度から継続 (令和4年度中断、令和5年度再開)
7	中依知遺跡群 (中依知地区) (厚木市)	厚木秦野道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	国土交通省関東地方整備局 川崎国道事務所	近世:陶磁器・金属製品・銭貨 中世:金属製品・人骨 奈良・平安時代:土器・瓦 古墳時代:土器・金属製品・石製品・ガラス製品・人骨 縄文時代:土器・石器	令和7年4月1日 ～令和8年3月31日	令和6年度から継続
8	池子遺跡群 (逗子市)	在日米海軍池子住宅地区等施設改修工事(消防署新築)に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	防衛省 南関東防衛局	近世:陶磁器 中世:土器・石製品・土製品・金属製品・人骨 古墳時代:土器・木製品・石製品・金属製品 弥生時代・縄文時代:土器	令和7年12月1日 ～令和8年3月31日	新規事業 令和8年度に継続

(門沢橋出土品整理室)

No.	遺跡名	事業内容	事業者	主な出土遺物	期間	備考
9	西富岡・向畑遺跡ほか (西富岡地区) (伊勢原市)	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	中日本高速道路株式会社 厚木工事事務所	中・近世:陶磁器 奈良・平安時代:土器・金属製品 縄文時代:土器・石器 旧石器時代:石器	令和7年4月1日 ～令和8年3月31日	令和4年度から継続
10	子易・大坪遺跡ほか (子易地区) (伊勢原市)	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	中日本高速道路株式会社 厚木工事事務所	近世:陶磁器 中世:陶磁器 縄文時代:土器・石器	令和7年4月1日 ～令和8年3月31日	令和4年度から継続

11	稲荷木遺跡 (戸川地区) (秦野市)	新東名高速道路 建設事業に伴う埋 蔵文化財出土品 等整理作業	中日本高速道 路株式会社 秦野工事事務 所	近世:陶磁器 奈良・平安時代:土器・石 製品・金属製品 縄文時代:土器・石器・石 製品 旧石器時代:石器	令和7年4月 1日 ～令和8年 3月31日	令和4年度か ら継続
12	三廻部東耕地遺跡 (三廻部地区) (秦野市)	新東名高速道路 建設事業に伴う埋 蔵文化財出土品 等整理作業	中日本高速道 路株式会社 秦野工事事務 所	近世～中世:陶磁器・金 属製品・銭貨・人骨 奈良・平安時代:土器・金 属製品 弥生時代:土器 縄文時代:土器・石器	令和7年4月 1日 ～令和8年 3月31日	令和6年度か ら継続
13	横野山王原 遺跡 (横野地区) (秦野市)	新東名高速道路 建設事業に伴う埋 蔵文化財出土品 等整理作業	中日本高速道 路株式会社 秦野工事事務 所	近世:陶磁器 平安時代:土器 弥生時代:土器 縄文時代:土器・石器	令和7年4 月1日 ～令和8年 3月31日	令和4年度か ら継続

ウ 埋蔵文化財発掘調査の報告書の刊行

No.	遺 跡 名	事 業 内 容	事 業 者	報 告 書 名	備 考
1	上粕屋・石倉中遺跡 (石倉中地区) (伊勢原市)	厚木秦野道路建設 事業に伴う埋蔵文化 財出土品等整理作 業	国土交通省関東地 方整備局 川崎国道事務所	かながわ考古学財団調 査報告 350 頁数:1494 頁	令和8年3月
2	上粕屋・辻遺跡 (秋山高架①地区) (伊勢原市)	新東名高速道路建 設事業に伴う埋蔵文 化財出土品等整理 作業	中日本高速道路株 式会社 厚木工事事務所	かながわ考古学財団調 査報告 347 頁数:420 頁	令和8年3月
3	子易・大坪遺跡他 (子易地区) (伊勢原市)	新東名高速道路建 設事業に伴う埋蔵文 化財出土品等整理 作業	中日本高速道路株 式会社 厚木工事事務所	かながわ考古学財団調 査報告 349 頁数:836 頁	令和8年3月
4	柳川竹ノ上遺跡 (柳川地区) (秦野市)	新東名高速道路建 設事業に伴う埋蔵文 化財出土品等整理 作業	中日本高速道路株 式会社 秦野工事事務所	かながわ考古学財団調 査報告 351 頁数:832 頁	令和8年3月
5	上原・長久保遺跡 (厚木基地) (綾瀬市)	厚木基地雨水排水 整備工事に伴う埋蔵 文化財出土品等整 理作業	防衛省 南関東防衛局	かながわ考古学財団調 査報告 348 頁数:820 頁	令和8年2月

エ 発掘調査成果の公開・活用を目的とした普及事業

発掘調査の成果を活用した遺跡見学会、出土品展示会等の普及事業を以下のとおり実施しました。

①遺跡見学会

地域住民・地方公共団体などから、発掘調査成果の速報・公開に対する要望が多くなっています。参加者は地元にとどまらず県内外在住の方など幅広く、埋蔵文化財の保護に関する理解を深める効果が期待されることから、遺跡見学会として発掘調査現場を公開しました。

令和7年度は、発掘作業、出土品等整理作業を計画している下記の地区、事業に関する遺跡について見学会を実施しました。

No.	遺跡(地区)名	遺跡の内容	開催予定時期	参加人数	備 考
1	発掘調査現場(上粕屋・秋山遺跡)	縄文集落	11月15日(土)	141人	国土交通省事業
2	発掘調査現場(三田根岸遺跡)	古代集落	11月29日(土)	193人	国土交通省事業
3	野庭出土品整理室	旧石器～近世	10月4日(土)	34人	出土品等整理作業見学会
4	門沢橋出土品整理室	旧石器～近世	11月28日(金)	60人	出土品等整理作業見学会

上記の見学会で遺跡の概要等を記載したパンフレットを各回400部(予定)印刷し、会場にて配布しました。また、見学会風景等を含む情報をホームページ、SNS(Facebook・X・Instagram・YouTube)で公開しました。

②発掘調査成果発表会及び出土品展示会

当財団が令和6年度に実施した発掘調査の成果の発表と公開セミナーを同日に行いました。また発掘調査の成果に関連した出土品展示会を同時期に開催し、考古学に関心のある参加者に、より興味と関心を深めていただくことを目的として実施しました。

No.	行 事 名 等	開催予定時期	会 場	参加人数	備 考
1	令和7年度発掘調査成果発表会・展示会及び公開セミナー	発表会・公開セミナー 12月6日(土) 展示会 12月2日(火)～14日(日)	横浜市歴史博物館	発表会 121人 展示会 1791人	公開セミナー 発掘された武家屋敷～伊勢原の近世前期～

③東京・神奈川・埼玉埋蔵文化財関係財団普及連携事業

注目を集めた発掘調査の成果や研究成果の中からテーマを定めて、発表・討論等を行いました。主催は各法人の持ち回りで、今年度の主催県は埼玉県でした。

No.	行 事 名 等	開催予定時期	会 場	参加人数	備 考
1	三都県公開セミナー 弥生時代が終わるころ -ムラのカタチとヒト・モノの 流れ-	令和 8 年 2 月 7 日(土)	埼玉会館	225 人	共催県

④関東考古学フェアへの参加

全国埋蔵文化財法人連絡協議会関東ブロック協議会主催の「関東考古学フェア」を関東ブロック協議会加盟法人とともに実施しました。また、文化庁が主催する発掘速報展「発掘された日本列島2025」展に合わせて開催する「発掘された関東の遺跡2025」に参加しました。

No.	行 事 名 等	開催場所	開催日	参加人数	備 考
1	関東考古学フェア 2025 スタンプラリー	関東ブロック協議会加盟法人 /開催イベント会場	6月14日(土)～ 11月24日(月)	—	
2	遺跡発表会 「発掘された関東の遺跡 2025」	横浜市歴史博物館	8月10日(日)	84 人	上粕屋・秋 山、子易・ 中川原

⑤体験発掘(神奈川県教育委員会からの委託事業)

発掘作業等の現場を活用し、中学校・高校生に発掘作業及び出土品等整理作業を体験してもらうことを通じて、考古学に対する理解を深め、文化財や神奈川の歴史を学ぶ端緒としてもらいました。

No.	行 事 名 等	開催場所	開催日	参加人数	備 考
1	ワクワク！体験発掘	門沢橋出土品整理室 伊勢原の現場	10月11日(土)	22 人	応募 49 人
2	遺跡出土品見学ツアー	財団本部	10月11日(土)	4 人	体験発掘 落選者対応

⑥考古学講座開催業務（公益財団法人神奈川県公園協会からの委託事業）

県立津久井湖城山公園の指定管理者である公益財団法人神奈川県公園協会より都市公園管理運営事業（考古学講座等の行事の実施）を受託しました。今年度は講座を2回開催しました。

No.	行 事 名 等	開催場所	開催日	参加人数	備 考
1	考古学講座開催	県立津久井湖城山公園 研修棟	6月22日(日) 7月20日(日)	45人 29人	津久井湖城開城記念の日に 合わせて開催、講座2回

⑦地域文化の振興を目的とした事業

伊勢原市・厚木市他県内市町村が実施する埋蔵文化財関連行事について、当財団の調査成果や研究成果の発表、遺物の展示等を実施しました。

また、当財団に寄贈された蔵書（吉田文庫）を希望者に公開しました。

No.	事 業 名	開催時期	開催場所	参加人数	備 考
1	伊勢原市共催事業	2月7日(金)～9日(日) 3月1日(土)	考古資料展 遺跡調査報告会 伊勢原市中央公民館	1176人 83人	伊勢原市との共催事業。伊勢原市内における当財団の調査成果について、市の主催する遺跡調査報告会、考古資料展に参加
2	海老名市共催事業	7月13日(日) 7月30日(水) 7月31日(木)	講演会 市役所401会議室 文化財体験教室 ビナレッジ実習室 門沢橋出土品整理室	149人 47人 46人	秋葉山古墳群国指定20周年記念講演会 体験はまが玉作り
3	茅ヶ崎市共催事業	8月17日(日)	茅ヶ崎市博物館	30人	茅ヶ崎市の主催する夏休みワークショップへの協力。ミニ鬼瓦づくり
4	厚木市事業	9月6日(土)	サイエンスホール250	120人	厚木市遺跡講演会へ講師派遣依頼 及川伊勢宮、三田根岸
5	寒川町事業	11月1日(土)	寒川町民センター	39人	講演会 講師派遣依頼
6	綾瀬市事業	10月26日(日)	神崎遺跡資料館	フリー参加	神崎遺跡まつり遺跡講座への講師派遣依頼
7	吉田文庫の公開	通年	野庭出土品整理室	随時	当財団の初代理事長である吉田章一郎先生の10,000冊を超える歴史、考古学関係の蔵書を公開。

⑧刊行物

発掘調査の概要や事業内容をまとめた「年報」、研究プロジェクトの研究成果等をまとめた「研究紀要 かながわの考古学」、定期刊行物として発掘調査中の遺跡の最新情報や行事案内を掲載した「考古学財団発掘帖」通巻43、44号を発行しました。また、昨年度有隣堂から刊行した啓発書籍は普及行事などで販売を行っています。

No.	刊行物の名称等	発行部数等	備考
1	かながわ考古学財団『年報31』	500部	令和7年7月刊行
2	かながわ考古学財団『年報32』	50部	財団関係者配布・外部発送しない PDF奈文研総覧へ掲載
3	研究紀要30『かながわの考古学』	750部	令和7年7月刊行
4	研究紀要31『かながわの考古学』	400部	令和8年3月刊行 発送先見直し 調査報告書と同じ
5	かながわ考古学財団調査情報誌 『考古学財団発掘帖』	各号 5,000部	令和7年6月(通巻43号)刊行 令和7年9月(通巻44号)刊行
6	発掘調査報告書の有償頒布		実費による頒布
7	埋蔵文化財啓発書籍 『足元に眠る神奈川の歴史』の有償頒布		普及行事などで販売

⑨グッズ作成

当財団の広報活動の一環として、各種行事にて関連グッズを配布しました。遺跡見学会で配布するため、遺跡の写真、概要説明を記載した遺跡カードを作成し、見学会参加者に配布しました。カードへARを取り入れるなど工夫も施しました。

トートバッグは、行事資料の配布などに活用しました。

No.	グッズの種類	数量	内容等
1	遺跡カード トートバッグ クリアファイル	2,000枚(各回500枚) 1,000枚 1,000枚	4遺跡分 普及事業参加者等へ配布 普及事業参加者等へ配布

⑩SNS 情報発信

当財団が開催する行事の各種情報を広く、迅速に発信し、参加者の増員を目指すとともに、開催行事に参加出来ない人々へ当財団の取り組みをお知らせし、文化財をより身近なものと感じてもらうために、SNS(Facebook・X・Instagram・YouTube)を活用した広報や、成果報告の発信、動画の公開等を実施しました。

オ 教育・人材育成等を目的とした事業

① インターンシップの実施について

考古学の専攻課程を設置している大学の学生を対象に、職業としての埋蔵文化財発掘調査への理解を深めてもらうことを目的に、発掘作業、出土品等整理作業を実習してもらう職場体験型のインターンシップを実施しました。

今年度は、門沢橋出土品整理室、三田根岸遺跡の発掘現場を活用し1日完結のカリキュラムを2日実施しました。当初応募は13名でしたが、台風の影響による順延で都合がつかなくなる学生もあり、当日は青山学院大学、明治大学、國學院大學、鶴見大学、東海大学から6名（5名・1名）の参加がありました。

② 国士舘大学の発掘調査実習授業への協力について

大学の実習場所として発掘現場の一部区画を提供し、実習の実施に協力しました。

1班（7/3・7/9）25名、2班（7/4・7/16）25名（合計50名）が参加し、及川棚畑遺跡及び三田根岸遺跡にて実習を行いました。土層確認・分層、レベルやトランシットの扱い方、平板測量の方法などを学習しました。

4 関係団体との連携

（1）全国埋蔵文化財連絡協議会

No.	会議名	開催日	開催場所
1	全国埋蔵文化財法人連絡協議会 総会	6月12日（木）・13日（金）	愛知県
2	関東ブロック協議会 第1回協議会（総会）	7月25日（金）	千葉県
3	全国埋蔵文化財法人連絡協議会 研修会	11月6日（木）・7日（金）	高知県
4	関東ブロック協議会 第2回協議会	12月19日（金）	群馬県

（2）県市町村埋蔵文化財保護行政連絡協議会

No.	会議名	開催日	開催場所
1	県市町村埋蔵文化財保護行政連絡協議会 ※オブザーバー参加	10月10日（金）	茅ヶ崎市

(3) 各種研修への派遣・受入

【派遣】

No.	会議・研修名	開催日	主催
1	発掘担当者等研修会（その他研修）	6月25日（水）	神奈川県
2	文化財保護行政担当者研修会（学術研修Ⅱ）	8月29日（金）	神奈川県
3	埋蔵文化財担当職員等講習会：山口県 リモート参加	1月28日～30日（水～金）	文化庁
4	文化財保護行政担当者研修会（学術研修Ⅰ）	2月19日（木）	神奈川県
5	文化財保護行政担当者研修会（実務研修Ⅱ）	3月6日（金）	神奈川県
6	文化財担当者専門研修（各課程1名） ①木質文化財の科学的調査課程 ②文化財三次元計測課程 ③土器・陶磁器調査課程 ③保存科学（材質・構造調査）課程	① 7月 8日 ～ 7月 11日 ② 9月 29日 ～ 10月 3日 ③ 10月 6日 ～ 10月 10日 ④ 10月 14日 ～ 10月 17日	奈良文化財研究所

【受入】

No.	研修名	開催日	主催
1	文化財保護行政担当者研修会（実務研修Ⅰ） 希望市町村なし	11月～12月	神奈川県

5 他機関等からの依頼への協力

(1) 中学校授業への協力

海老名市等の中学校からの依頼により、職業体験等の授業への協力を行いました。

海老名市立中学校5校、各校3名程度の職業体験を実施しました。